

2024・2023 年調査

セックスレスだけど仲は良い？令和夫婦のシン形態

——レス当事者 635 人アンケートからみえた夫婦間レスの実態

「夫婦のセックスレスに関する実態調査」の第 6 報

セックスレスはもはや日本の社会問題です。セックスレス夫婦の割合は年々増加しており、多くの調査では 5~6 割に達するとの結果が出ています。

既婚者マッチングサービス「[ヒールメイト \(Healmate\)](#)」を運営する[レゾンデートル株式会社](#)（東京都新宿区）は 2023 年 10~12 月、過去に様々な機関が行ったセックスレス調査を大きく上回る、既婚者男女 4,000 人を対象とした夫婦のセックスレス調査を行いました（調査名「夫婦のセックスレスに関する実態調査」）。日本最大規模かつ最新の夫婦間セックスレス調査になります（2024 年 3 月現在）。

- ・[第 1 報](#)：20 代～50 代既婚者の **68.2%** がセックスレス傾向（うち 43.9% が完全なレス状態）
- ・[第 2 報](#)：結婚 3 年未満の新婚夫婦でさえ 5 割以上がセックスレス傾向
- ・[第 3 報](#)：レス当事者の 6 割以上が 1 年以上レス、約 4 割が 5 年以上レス
- ・[第 4 報](#)：「妊娠・出産」がレスの最大のきっかけ（25%）、最大の原因は**女性の性欲減退**
- ・[第 5 報](#)：男性（夫）はレスを解消したいが、女性（妻）はそう思っていない

これまで全 5 回の報告により、上記の実態が明らかになっています。

今回の第 6 報では、セックスレスの当事者に「夫婦仲」を尋ねた結果を分析・報告します。現代の草食化や夫婦関係の変化を反映してか、「**セックスレスでも夫婦仲は良い**」という新形態「仲良しレス夫婦」が登場しています。むしろ、こちらがスタンダードとなっている感があるので、「**令和夫婦のシン形態**」、どうぞ最後までご覧ください。

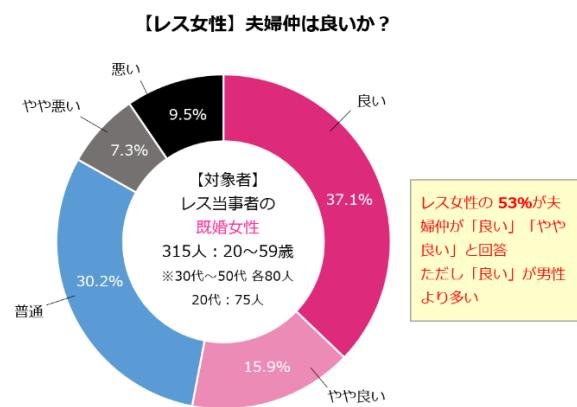
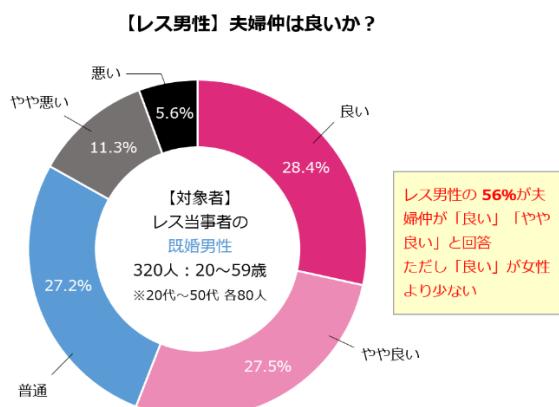
＜結果のポイント＞

- レス男性の 56% が「妻と仲が良い」と感じている
→夫婦仲が良い（28.4%）+ やや良い（27.5%）= 55.9%
- レス女性の 53% が「夫と仲が良い」と感じている
→夫婦仲が良い（37.1%）+ やや良い（15.9%）= 53.0%
- 男性よりも女性の方が「仲が良い」と思う温度感が高い
→「やや良い」よりも「良い」の回答割合が男性よりも女性で顕著に高い
- 夫婦仲を今よりも良くしたいと考える割合は男性が顕著に高い

1 セックスレスの当事者の夫婦仲は？

第1報では、既婚者の約7割が配偶者とセックスレス（※1）傾向であり、そのうち4割以上が完全なセックスレス状態と判明しました。また、第5報では、レス男性の約6割が「妻とのセックスレスを解消したい」と考え、約9割が「性欲がある」と回答し、その大半が「自慰行為・セルフプレジャー」で性欲を解消している状態にもかかわらず、レス女性の約7割は「夫とのレスを解消したいと思っていない」という結果も判明しています。特に40代以上の既婚女性における性欲減退は顕著でした。

このような男女間の性に関する大きなずれ違いがあるなか、セックスレス当事者の夫婦仲はどのようなものでしょうか？尋ねてみました。



（「夫婦のセックスレスに関する実態調査：当事者の既婚男女635人 ©レゾンデータル株式会社）

（「夫婦のセックスレスに関する実態調査：当事者の既婚男女635人 ©レゾンデータル株式会社）

すると、予想外の結果となりました。レス男性の56%、レス女性の53%が「夫婦仲は良い」と回答したのです。性的な不一致があるにもかかわらず、過半数が「仲が良い」という結果は意外でした。また、男女とも「仲が良い」「普通」「悪い」の3つの回答割合がほぼ一緒という点も興味深いでしょう。これまでの調査では、男女の認識がここまで一致することは非常に少なかったです。

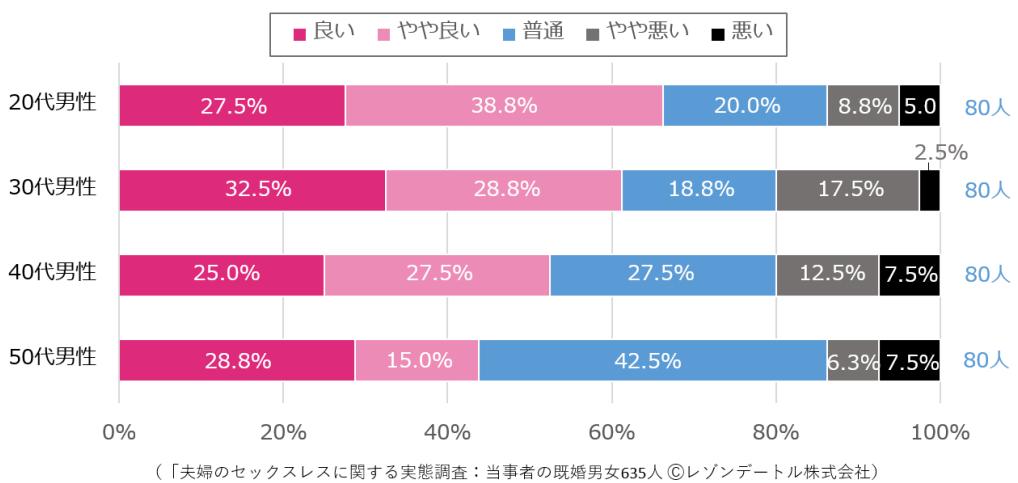
詳細を見ると、もちろん男女間で多少の違いは見受けられます。その最たるものは濃いピンクの部分（はつきりと「良い」という回答）の割合が男女間で異なり、女性が男性よりも顕著に大きい結果でした。つまり、女性の方が何のためらいもなく「夫婦仲は良い」と認識している人が男性より多いことを現します。

※1 本調査におけるセックスレスの定義は、「本人がセックスレスととらえている」という主観的なものです（第1報参照）。実態との乖離を生じさせないため、日本性科学会の定義（1994年）である「(挿入と伴わない性的コンタクトも含む)性的接触が1ヶ月以上ないカップル」には沿っておりません。

続いて、年齢層別にレス当事者の夫婦仲を見ていきましょう。まずは男性から――。

【レス男性】夫婦仲は良いか？

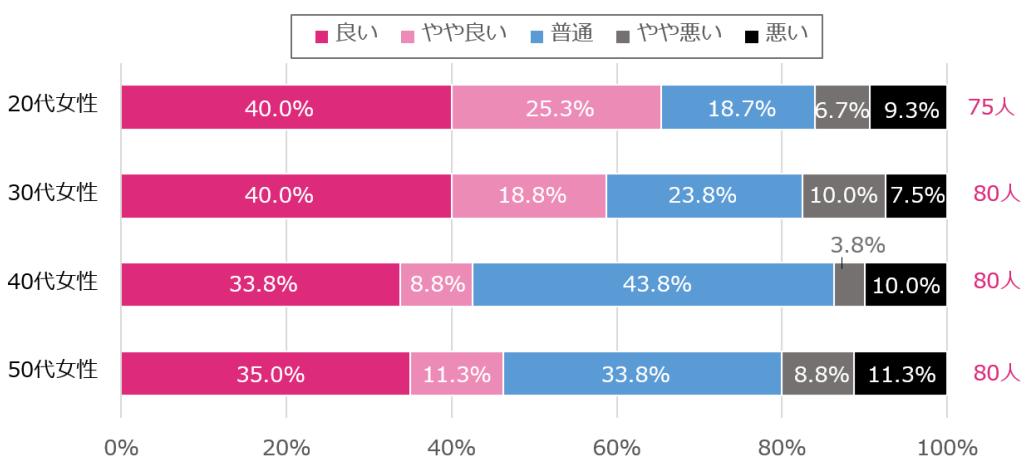
※対象者：レス当事者の既婚男性 320人：20～59歳



「仲が良い」全体は経年で減りますが、30代で濃いピンクの割合が高くなる、また30代と40代で「仲が悪い」と認識する割合が増える傾向がみられます。続いて、女性ははというと――。

【レス女性】夫婦仲は良いか？

※対象者：レス当事者の既婚女性 315人：20～59歳



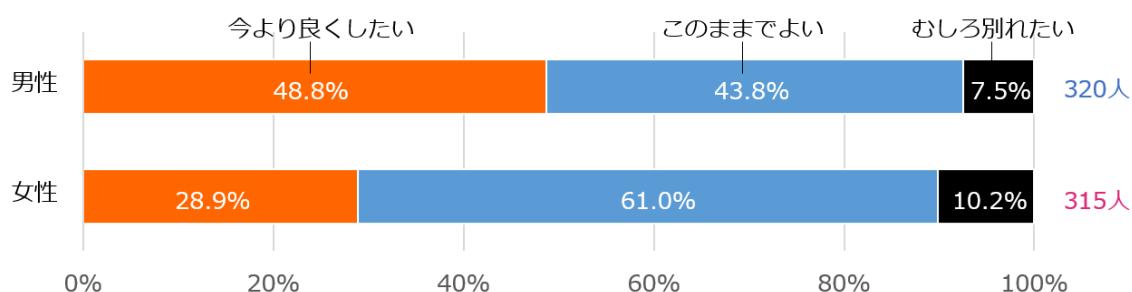
男性よりも濃いピンクの割合が大きい点が注目されます。また、「夫婦仲が良い」全体の割合が40代・50代で一気に減る点も注目でしょう。20代・30代までは夫に好意をもっていたのが、40代以降は「愛想を尽かす」割合が増えたことを示すのか、少々評価が難しいところです。

2 夫婦仲を今よりも良くしたい？

「夫婦仲を今よりも良くしたいか」との質問に対する答えは、男女間で分かれました。グラフのように男性は今よりも良くしたいと思っているのに対し、女性は現状維持が最多です。

【レス当事者】夫婦仲を良くしたいか？

※対象者：レス当事者の既婚男女635人：20～59歳



(「夫婦のセックスレスに関する実態調査：当事者の既婚男女635人 ©レゾンデトル株式会社）

これは「性」の問題が絡む結果でしょう。男性は「レスを解消したい」ためにさらなる関係改善を望んでいるのに対し、女性は「レスを解消しなくてよい」と考えているため、現状維持を望んでいると分析します。また、セックスレスでも離婚を望む既婚者は非常に少ないと分かりました。

3 まとめ

草食化が進み、恋愛関係にあるカップルですらセックスレス化が進む現代においては、夫婦のセックスレスはむしろ「普通のこと」となっています。今回の調査ではそれを反映してか、「夫婦仲は良い」と答えるセックスレス夫婦が5割以上という結果になりました。離婚を考えるレス当事者もごく少数です。この結果は「夫婦は性的パートナーである」という従来の考え方にくさびを打ち込むものでしょう。実態に合った新しい夫婦関係を構築する時期が訪れたのかもしれません。

◎調査の目的

私どもレゾンデトル株式会社（東京都新宿区）は、「結婚後の新たな生き方」を提案する既婚者向けメディアやネットサービスの展開を行うシステム開発です。現代の夫婦関係のあり方や多様性を把握し、今後のサービス開発に向けた市場動向を探るため、今回の調査を企画しました。

◎調査内容・本リリースに関するお問い合わせ

今回の調査内容やデータの詳細に関するお問い合わせ、報道関係の皆様の取材依頼やお問い合わせは下記までお願い申し上げます。

レゾンデトル株式会社 (<https://raisonsdetre-inc.co.jp/>)

〒160-0022 東京都新宿区新宿 4-3-15 レイフラット新宿 B 棟 3F

問い合わせアドレス : info@healmate.jp

担当 : 浦野